

令和元年度 小地域福祉活動助成事業活動報告書

令和2年 3 月 〇〇 日

社会福祉法人 宍粟市社会福祉協議会会長 様

宍粟市 〇〇 町 〇〇 自治会

記入例

自治会長： 宍粟 太郎 ㊞

代表福祉委員： 社協 京子 ㊞

本年度、小地域福祉活動を実施しましたので、下記のとおり報告いたします。

記

- 関係書類 令和元年度 小地域福祉活動実施報告書（別紙1）
令和元年度 小地域福祉活動収支決算書（別紙2）

(別紙1)

令和元年度 小地域福祉活動実施報告書

(○○) 自治会福祉連絡会

「活動区分①～⑤」	活動状況・実施時期	実施回数
① 話し合いの場づくり (福祉連絡会、地域見守り会議の定例開催等)	●福祉連絡会 ・活動計画づくり ・行事等の打合せ、反省会 ・その他(近況報告、情報交換、反省会 等)	10
	・地域見守り会議 「見守り」や「支え合い」につながる高齢者等の安否確認や困りごと等の情報交換を行う会議や場	8
② 見守り・支え合い活動 (高齢者等の安否確認、家事援助、話し相手等)	○ひとり暮らし高齢者等への見守り・訪問活動 ・配布物を届ける時に傾聴と話し相手(毎月) ・ふれあい喫茶、運動会、敬老会等への呼びかけ 安否確認を兼ねて福祉委員が訪問(必要時) 等	
③ つどいの場や居場所づくり (ふれあい喫茶・サロン、運動会、敬老会の開催等)	○ふれあい喫茶(年間6回)…内容は別紙報告 ・奇数月(5・7・9・11・1・3)第3日曜日 ○7月 ふれあい運動会(喫茶同時開催)参加者65人 ○9月 敬老会運営のお手伝い 参加者25人 等	
④ 福祉を学ぶ機会づくり (住民福祉座談会、学習会、研修会への参加等)	○住民福祉座談会(11月のふれあい喫茶と同時開催) ・テーマ「自治会内の見守り活動について」 宍粟市社協の職員を招いての学習会 全住民に呼びかけ開催 参加者50人	
⑤ その他の福祉活動 (自治会の特性に応じた福祉活動等)	○■■■神社秋祭りへの協力 ・民生委員・児童委員と福祉委員の協力により、ひとり暮らし高齢者(6名)の送迎・接待	
活動の総括	小地域福祉活動を取り組んだ成果や課題をご記入ください 福祉連絡会の会議では、ひとり暮らし高齢者など、自治会内で気になる方について「地域見守り会議」記録簿を活用し、意見交換ができた。 また、ふれあい喫茶やサロンを開催し、終了後「ふれあい喫茶・サロン」活動記録簿を活用し、令和2年度も、住民同士で話し合う機会や福祉学習の場を計画したい。	

(別紙2)

令和元年度 小地域福祉活動収支決算書

(○○) 自治会福祉連絡会

(収 入)

科 目	金 額 (円)	内 訳
社会福祉協議会助成金	26,000	令和元年度 小地域福祉活動助成金
自治会助成金	10,000	自治会会計から
参加者負担	25,000	ふれあい喫茶 6回 (@100円×計250人)
その他		
前年度繰越金	4,000	30年度繰越金
収入合計 (A)	65,000	

(支 出)

科 目	金 額 (円)	内 訳
福祉連絡会の会議	8,000	資料印刷代 3,000円 お茶代 5,000円
ふれあい喫茶	33,000	消耗品費 8,000円 食材費 25,000円
ふれあい運動会	11,000	チラシ代 3,000円 景品等 8,000円
敬老会	5,000	消耗品費 5,000円
住民福祉学習会	6,000	資料印刷代 3,000円 お茶代 3,000円
予備費	2,000	令和2年度繰越分
支出合計 (B)	65,000	
収支差引額 (A-B)	0	決算の収支は同額にしてください

※支出は、別紙1 (計画書) の「活動区分①～⑤」ごとの活動でまとめて記載しても構いません。

(記入例1) 活動区分③ つどいの場や居場所づくり

- ・○○ふれあい喫茶 30,000円 (内訳: 消耗品費 5,000円 食材費 25,000円)
- ・○○敬老会 18,000円 (内訳: 印刷代 8,000円 消耗品費 10,000円)

(記入例2) 活動区分④ 福祉を学ぶ機会づくり

- ・認知症学習会 15,000円 (内訳: 印刷代 5,000円 飲料代 5,000円 謝礼 5,000円)
- ・防災学習会 10,000円 (内訳: 消耗品費 5,000円 飲料代 5,000円)